

先輩として

4月15日から仮入部が始まり、後輩との関りが増えてきました。一行日記には「1年生かわいい！」とか「たくさん仮入部にきて嬉しかった」など、今までにはなかった内容が書かれるようになりました。1年生には部活動の技術を教えるだけでなく、ひばり中生としての姿を教えられるといいですね。時々、外見で先輩らしさを誇示しようとする残念な人がいます。スカートの丈を短くしたり、ズボンを下げたり、髪の毛を巻いたりする人です。本当のカッコよさや美しさは、一生懸命に取り組む姿だということを忘れずに後輩たちと接していきましょう。先輩としてのみなさんの活躍を期待しています。



仮入部の様子



<敬称略>

「2年生になって」

C組

2年生になって、私は2つのことを意識して過ごそうと思っています。

一つは、責任感を持って最後まで行動することです。小学生や中学一年生の頃は、「先生が言っていたから」「班長、リーダーじゃないから」などの都合の良い理由で責任から逃れたり、あきらめたりすることがありました。でも、去年の運動会、校外学習、合唱祭を振り返ると、実行委員や行事を支える役目をもつ人たち、上級生の皆さんは、勝っても負けても、勝敗に関わらず全力で取り組み、泣き、笑い、喜び、悔しさをかみしめつつ、相手の健闘を讃えていました。その姿からは、自分の行動に責任を持ち、最後までやり遂げた人だけが持つ重みを感じられました。私もその姿を目指すため、責任を持って最後までやり遂げることを意識してみようと思いました。

もう一つは、どんなことにも挑戦することです。一年生の頃は初めて取り組むことが多く、失敗を恐れて挑戦すること自体をあきらめてしまうこともありました。しかし、スキー教室のことを思い出すと、初めてのスキーが怖いはずなのに、頑張っている仲間の姿を見て、私は勇気づけられました。また「最初からプロなんて人はいないのだから、失敗しても大丈夫」という仲間の言葉に感動し、自分も挑戦してみよう思うことができました。不安になったときは、このことを思い出して頑張りたいです。

これからの一年間、今までに学んだことを大切にして取り組んでいこうと思います。

「二年生になって」

C組

二年生になってから頑張りたいことが、僕には二つあります。一年生と二年生では大きな違いがあるので、今までと同じではいけない、上級生として頑張りたいと考えています。

一つは、学習についてのことです。一年生のときは定期テストの勉強が面倒で、親には「勉強したよ」と言いつつ、あまりしていませんでした。三学期が終わるころに「もっと勉強しておけば良かった」と後悔しました。二年生の三学期に同じ思いを繰り返さないように、今のタイミングで心を入れ替え、勉強しようと思います。

もう一つは、部活動についてのことです。僕は二年生に進級するので、(一年生が入部してくれたら)初めて後輩ができます。自分も後輩に教える場面があると思いますが、技術的なことの指導のみに心を奪われるのではなく、相手が理解できているかどうかを自分がわかっているか、心配りができるかどうか、とても大切だと思います。周りのことを考えられない上級生では、下級生を不安にさせ、信頼関係を築くことが難しくなります。不安感からマイナスの気持ちを生み出しかねません。僕は技術面だけでなく、お互いの間に信頼が生まれるような言動を心がけたいと思います。

この二つのことは、すぐにできることではありません。これから日々、忘れずに意識し、少しでも目標が達成できるように努力していきたいと思います。



仮入部の様子

～保護者のみなさまへ～

全校保護者会及び学級懇談会の出欠表の締め切りが4/24(水)、引き渡し訓練参加確認票の締め切りが4/25(木)、部活動保護者会の締め切りが4/26(金)になりますので、ご協力をお願いいたします。